

令和6年度

11月

あんぜんだより

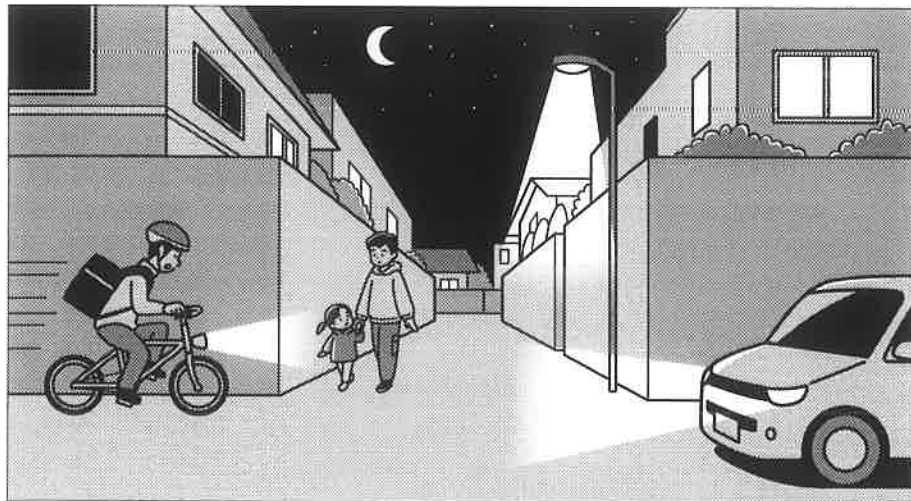
社会福祉法人
明の守福祉会



夜道は危険！ 確実に明るいうちに 帰宅できるようにしましょう

11月になりました。「秋の日はつるべ落とし」ということわざがあるように、日没の時間が早くなっていくだけではなく、日が沈んでから空が真っ暗になるまでの時間も早いです。確実に明るいうちに帰宅できるように、行動の予定を立てましょう。

くらい よみちは ^{きけん}キケン！
あかるい うちに かえろうね



よるの くらい みちでは まわりが よく みえなくて
こうつうじこに あって しまうかも しれないよ。あかるい
うちに いえに かえろうね。

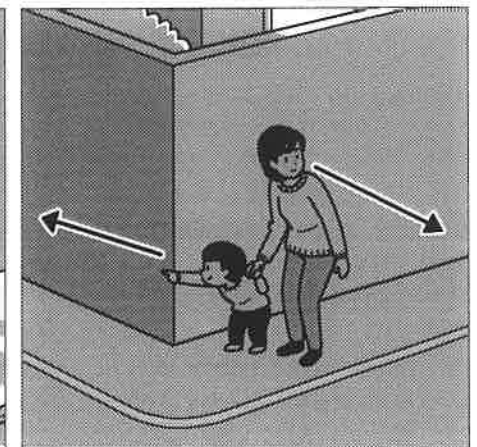
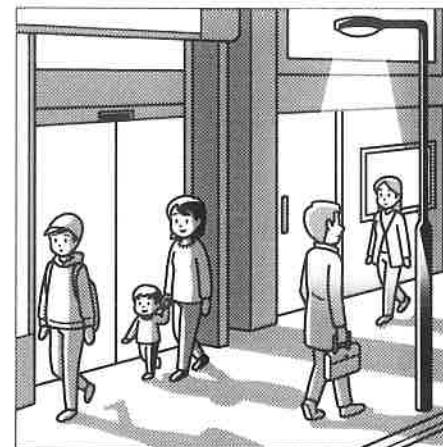
保護者の方へ 明るいうちの帰宅を確実にするためには、帰宅目標時刻から逆算した行動予定を立てることが必要です。公園などで遊ぶ際には、まず最初に親子で時計を見ながら「短い針が数字の〇に、長い針が数字の〇まで来たら帰ろうね」と、具体的な言葉で帰宅目標時刻を決めてから遊び始めるようにしましょう。また、外出の内容によっては、どうしても帰りが遅くなってしまいうこともあるでしょう。その時は、交通事故や不審者には十分に気をつけて、できるだけ商店や街灯の多い、明るい道を選んで通るようにしてください。

あかるい うちに かえる ために



かえりじたくを はじめる もっと あそんで いたくても
じかんを きめて あそぶ。 じかんになったら かえる。

もしも くらくなって しまったら



おみせや あかりの おおい まがりかどの てまえでは
にぎやかな みちを とおる。 よく ちゅうい して あるく。

12月号では「冬の服装選び」について取り上げます。